

3. 活性化計画策定 ー取り組む事業ー

◆4つの目標を達成するため、今後取り組む事業を時期を分けて策定しました。

目標1：地域に根差した取り組みの増強

スローガン：地域に愛され信頼される商店街へ

基本戦略	具体的な事業	実施時期
地域との関わり合いの強化	ベルマークやグリーンマーク回収箱を設置し、景品を地域へ寄贈	短期
	地域と商店街での情報の相互掲示（自治会別掲示板の設置等）	短期
	地域連携イベントの実施、地域行事への参加	中長期
高齢者や子どもすべてのお客様に安心感を	シルバーカード等全店共通のポイントカード	長期
	こども110番のショッピングセンター	短期
	年金受給日に合わせたサービスデー（偶数月の15日）	短期
	認知症サポーター養成講座の受講	長期
	AEDの設置、普通救命講習の受講	短期

目標2：賑わいを創出できるソフト事業の強化

スローガン：『ざわざわ感』を重要に、集客力アップで活気あふれる商店街へ

基本戦略	具体的な事業	実施時期
商店街の情報発信	ショッピングセンターのマップ・チラシ作り（地域のイラストレーターを起用）	短期
	貸し看板や交通広告の活用検討	中長期
文化、情報の発信	ホール、フロアの空きの利活用	中期
	空きスペースへの作品の展示等	中期
	ホームページ、Facebook等の活用（HPは現在も各店で管理中）	中期
イベントの充実	ビンゴゲーム等売り出しとの相乗効果を高めるイベント	短期
	クイズラリー等店舗の回遊性を高めるイベント	短期
	フリーマーケットの復活、100円商店街等の集客効果増のイベント	短期
	毎月のお客様サービスデー、ワゴンセールや店頭で賑わいを創出	短期
	子どもを集めるイベントの企画・人形劇等地域団体の取込	検討
個店の魅力向上	気持ちのよいサービスで対面販売の充実	随時
	一店逸品運動	短中期
	のぼりの設置・撤収の徹底	実施中
	1.5倍運動（あいさつ、笑顔等のサービスを通常の1.5倍目標に）	短期
	お客様の声箱の活用	実施中
	安心を与えるバリアフリーな表示（『筆談可能です。』等）	短期
	販売・経営スキルアップセミナーへの参加（接客講習、POP研修、経営人材セミナー等）	随時

目標3：より利用しやすい買い物環境づくり

スローガン：環境整備によって安心安全に買い物できる商店街へ

基本戦略	具体的な事業	実施時期
気軽に来街できる環境整備	荷物の一時預かりサービスの充実	短期
	宅配サービスの充実	長期
	乗合タクシーなどタクシー会社との連携	長期
長時間滞在したい環境整備	いす・ベンチの設置	長期
	休憩所・飲食コーナーの充実	長期
清潔で安全な環境整備	月1回のクリーンデーの徹底、地域の清掃活動への参加	実施中
	雨の日、雪の日等の露とり	短期
	ショッピングカートの放置解消に向けた啓発	短期
	はみ出し陳列の解消	長期

目標4：商店街組織力の向上

スローガン：商店街が一丸となることで、会員同士の一体感がある商店街へ

基本戦略	具体的な事業	実施時期
組織体制の強化	組織体制の見直し（ブロック会議の実施と充実）	短期
	若手のアイデアを生かした企画実施	短期
商店街組織の付加価値づくり	ブロック単位での店員や店舗の表彰	短期
	商店街従業員向け回覧板・瓦版の発行・掲示	検討
	会員同士の交流の機会の増加	短期
総合商店街のイメージ定着	商店街のキャラクターによるPR	実施中
	ショッピングセンターテーマソングによるPR	実施中
	統一イベントの見直し	短期
	ロゴを使用した商店街統一の衣装等の製作（はっぴ、たすき、名札、会員証タペストリー等）	短期
	統一営業時間（原則10:00~19:00）の徹底	長期
	営業時間延長の検討（売り出し期間中のみ等）	短期

★実施体制

